

項目	観点	教科書名			
1 学習指導要領の教科の目標を達成するために取り扱う内容の選択について	○平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を育成するために、どのような配慮がされているか。	新しい社会 地理(2・東書)	中学社会 地理 地域にまなぶ(17・教出)	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土(46・帝国)	中学社会 地理的分野[116・日文]
		・章の「探究課題」と各ページごとの「学習課題」さらに、学習課題ごとに「チェック」「トライ」が設定されていて、1時間の振り返りができるようにになっている。 ・学習課題「南アジアで産業が発展しているのには、どんな理由や背景があるのでしょうか。」を例にとると、思考力や表現力の力が必要な課題である。	・各章の「見方×考え方」で章を見通した視点を示している。また、と各ページごとの「学習課題」さらに、学習課題ごとに「確認」「表現」が設定されていて、1時間の振り返りができるようにになっている。 ・学習課題「南アジアで産業が発展しているのには、どんな理由や背景があるのでしょうか。」を例にとると、思考力や表現力の力が必要な課題である。	・単元のはじめには、「章・節の問い」各ページごとに「学習課題」さらに、「学習課題」毎には「確認しよう」「説明しよう」の課題が設定されていて、学習の見通しがもてるように構成されている。 ・写真資料には多くの人の姿が写し出されていて、人々の暮らしが見えるようにする意図が伝わる。 ・学習課題「人口増加の続く南アジアの国々では、どのような産業が発展しているのでしょうか。」を例にとると、学習の課題の焦点がとらえにくいのではないかと思われる。 ・「議論してみよう」のコーナーがあり、学び合いの場が設定されていることが特徴的である。	・導入ページに問いを立てる活動があり、学習の見通しを持つことができる。また、と各ページごとの「学習課題」さらに、学習課題ごとに「確認」「表現」が設定されていて、1時間の振り返りができるようにになっている。 ・学習課題「南アジアの産業には、どのような特色がみられるのでしょうか。」を例にとると、学習課題の文言が抽象的で、生徒が調べ活動を行う際に課題をとらえにくいのではないかと思われる。
2 内容の程度及び取扱いについて	○主体的・対話的で深い学びを実現するためにどのような工夫が見られるか。	・主体的な学びにつなぐために、各章の導入ページに単元の見通しを持たせるコーナーを設けたり、探究の視点を明示したりするなどの工夫が見られる。 ・「課題をつかむ(動機付け・方向づけ)」「課題を追究する(情報収集・考察)」「課題を解決する(ふり返り・まとめ)」の学習の流れが明確であり、見通しを持って学習に取り組むことができる。 ・まとめのページが見やすく、簡潔に学習内容をまとめやすくなっている。 ・二次元コードのコンテンツの中に思考ツールが充実していることが特徴的である。思考ツールにより、学習内容が整理・まとめやすくなっている、主体的・対話的な学びをサポートしている。 ・二次元コードのコンテンツが充実していて、雨温図や統計資料、動画など、調べ学習に使いやすく、まとめやすくなっている。 ・各ページ毎の学習課題の文言が具体的に取り組みやすいようになっている。	・見開きごとの「学習課題」「確認」「表現」に取り組むことで、主体的な学習を促す工夫がなされている。 ・学習の見通すページ、本時ページ、学習を振り返るページとなっていて、見通しを持って学習に取り組むことができる。 ・まとめのページが詳しく、SDGsを意識した構成になっている。 ・二次元コードのコンテンツの中に思考ツールがあり、学習内容を整理しやすくなっている、主体的な学びをサポートしている。 ・二次元コードのコンテンツの統計資料や巻末の用語解説が充実していて、主体的・対話的な学習を促している。 ・各ページ毎の学習課題は、解決するために思考力や表現力の力が必要な課題であると思われる。	・各学習課題の積み重ねが章の問いの追求につながるように構成が工夫されている。 ・写真で眺める、自然環境、歴史・文化、産業、地域的課題、学習を振り返ろうという学習の流れになっていて、他社よりも歴史的背景も踏まえて理解できるよう工夫されている。 ・二次元コードのコンテンツの中に思考ツールがあり、学習事項の整理と、対話を通して「章・節の問い」に対する自分の考えをまとめることで「深い学び」を実現できるようになっている。 ・二次元コードのコンテンツの統計資料や「教科書を活用した学び方」などで、主体的・対話的な学習を促そうとする工夫がみられる。 ・学習課題の文言が生徒にとってとらえにくいように感じる。主体的な学習に取り組みにくいのではないかと思われる。	・見開きごとの「学習課題」「確認」「表現」に取り組むことが、各編、各章の問いに答えるための手掛かりとなる構成になっている。 ・導入ページ、本文(追究)ページ、まとめ・ふり返りページという大きな流れで構成されていて、まとめのページでは、思考ツールによって簡潔にまとめられるようになっている。 ・二次元コードのコンテンツの中にポートフォリオが充実していて、学習内容の整理したり、まとめたりしやすくなっている、主体的・対話的な学びをサポートしている。 ・現代的な諸課題を扱っている場面が多く、生徒が身近に感じるように工夫されている。 ・学習課題の文言に具体性が乏しく、生徒が主体的に調べ活動を行う際に課題をとらえにくいのではないかと思われる。
3 内容の配列・分量	○単元の構成や教材の配列にはどのような特色があるか。	・節のはじめのページで学習する内容を概観できるようにになっていて、学習の見通しを持つことができるようになっている。 ・単元の「探究課題」が設定されていて、導入で「探究課題」つかみ、1時間毎の「学習課題」と1時間の学習を振り返る「チェック」「トライ」に取り組むことで再び「探求課題」で振り返りやまとめができるよう構成されている。 ・単元の探究課題があることで、見通しをもって課題解決学習の道筋をたどりながら学習できるようになっている。 ・標準的な教材の配列である。最終章に「持続可能な地域の在り方」として第3篇第1章の学習の発展的な課題を設けている。 ・全体的な分量として4社とも大きな差はない。	・導入ページで生徒の興味・関心を喚起し、学びのきっかけづくりができる構成になっている。しかし、単元全体を見通すような内容とは言えない。 ・本時ページでは、「学習課題」学習の見通しを持たせ、「確認」「表現」(振り返り)を設けることで生徒の主体的な学習を促すように構成されている。 ・標準的な教材の配列である。最終章に「地域の在り方」として第3篇第1章の学習の発展的な課題を設けている。 ・全体的な分量として4社とも大きな差はない。	・章の冒頭には「写真で眺める」が設定されていて、学習する地域を概観し、興味・関心を高める工夫がされている。 ・「章・節の問い」で、見通しをもって学習が進められるようになっている。 ・「章・節の問い」に対応した「学習課題」が設定されていて、「確認しよう」「説明しよう」の問いで振り返りやまとめができるように構成されている。 ・標準的な教材の配列である。最終章に「地域のあり方」として第3部第1章の学習の発展的な課題を設けている。 ・全体的な分量として4社とも大きな差はない。	・導入ページで章・節を設定するページがあり、学習の見通しを持つように工夫されている。 ・追究ページでは「学習課題」「確認」「表現」で問いを追究し、まとめ・ふり返りページで問いを解決し、学習を振り返る構成になっている。 ・標準的な教材の配列である。最終章に「地域の在り方」として第3篇第1章の学習の発展的な課題を設けている。 ・全体的な分量として4社とも大きな差はない。
4 表記・体裁・資料	○用語や写真、動画・音声やアニメーション等のコンテンツなどの使用上の便宜等については、どのような工夫が見られるか。	・各課題ごとに定位置に二次元コードが表示されており、読み取ると、教科書上にある資料、白地図、ワークシート、動画、クイズ形式の小テストなどのコンテンツが表示され、非常に使いやすい。 また、表示されるコンテンツが、学習場面に合わせて作られているので、学習内容に最適なコンテンツが表示されるようになっている。 また、各コンテンツに教科書のページが表示され、検索しやすくなっていることが、使いやすくなると思われる。 ・他社に比べて文章量が多いように感じるが、読むことで理解することができるともいえる。また、資料の読み取り方も解説されており、資料の読み取りに重点を置いていると思われる。 ・グラフなどの資料について、その変化がとらえやすいように工夫されている。	・巻頭の教科書の使い方を示すページに二次元コードがついており、リンク集や動画などが表示される。また、「見方・考え方ははたらかそう」のコーナーや「ワードチェック」のコーナーに二次元コードが表示されていて、コンテンツを開くことができる。 ・各ページ毎ではないので、検索性に欠ける面があると思われる。 ・他社に比べて、写真や地図などの資料が大きく見やすく扱われている。文章量が少なく感じるが、端的に表現されている。 ・グラフなどの資料について、その変化の内容がとらえやすいように大きく表示する工夫がなされている。	・巻頭の教科書を活用した学び方のページに二次元コードがついており、リンク集や動画などが表示される。「○○州の学習を見通そう」のコーナーに二次元コードがついていて、動画で概観できるようになっている。しかし、各ページ毎ではないので、検索性に欠ける面があると思われる。 時差や雨温図の読み方のアニメーションがあり、理解しやすく解説されているのが特徴的である。 ・写真やグラフが大きく表示されていて見やすくする工夫がされている。また、資料の一つ一つにそこで生活している人々の生活の様子がわかるようになっている。 ・グラフなどの資料について、その変化がとらえやすいように工夫されている。また、資料の読み取り方も解説されており、資料の読み取りに重点を置いていると思われる。	・各課題ごとに定位置に二次元コードが表示されており、読み取ると、白地図、ポートフォリオ、確認小テスト、動画、外部リンクなどのコンテンツが教科書のページごとに示され、非常に使いやすい。また、表示されるコンテンツが、学習場面に合わせて作られているので、学習内容に最適なコンテンツが表示されるようになっている。特に、ポートフォリオが充実しており、課題にそっていることやPDF、Word、Googleドキュメントと種類も豊富なので、利用の幅が広く、有効であると思われる。 ・資料の数が他社よりも多いページがたくさんある。また、資料の読み取り方も解説されており、資料の読み取りに重点を置いていると思われる。